

下妻を愛する人たちが、下妻の魅力を発信する市民協働型フェイスブック

「いやどうも下妻」はじめました



専用アプリでサクサク
みんなで投稿！

アカウント名・・・いやどうも下妻
アドレス・・・<https://www.facebook.com/iyadoumo.shimotsuma>

写真や動画で下妻の魅力をタイムリーに発信

市では、市の個性と魅力を広く発信していくシティセールスに取り組んでいます。より多くの人に市からの情報を知ってもらうため、9月1日から下妻市公式フェイスブック「いやどうも下妻」をはじめました。皆さんの「いいね!」「コメント」「シェア」をお待ちしています。

フェイスブックは、インターネットを使った交流サービスです。個人や団体が実名で投稿する情報を見た利用者は、「いいね!」や「コメント」などの反応評価をすることが出来ます。投稿された情報を利用者が評価し、評価された情報は利用者の知人を通じてさらに広まっていくという特徴があります。下妻の魅力やイベント情報などを発信することで、下妻のファンを増やし、遊びや食事、観光に来てもらったり、移住してもらったりすることを目指します。

市公式フェイスブックの愛称に付いている「いやどうも」は、万能な茨城弁として市内でも実際に使われている言葉です。言い方ひとつで「どうもこんにちは」「どうもありがとう」「いやそれほども」「いやそれはちょっと」「いや大変だ」「どうもすみません」などさまざまな意味に変化します。投稿される記事や日常の出来事が、ユニークで、親しみやすく、皆さんに愛されるようにとの願いが込められています。

「いやどうも下妻」では、市民や下妻にゆかりがある人、愛着を持つ人たちが市職員と協働し、市の魅力ある情報を写真や動画をたくさん使って、皆さんにお届けしています。市で開催されるイベントの告知や結果報告などタイムリーな情報は、「いやどうも下妻」でチェックしてください。



下妻市公式FB
「いやどうも下妻」

あなたも「いやどうも下妻」の投稿者に!!

市は、市民協働で運用する「いやどうも下妻」の投稿者を募集しています。

市観光大使や市職員と一緒に、下妻のイベント、おすすめスポット、おいしい食べ物、頑張っている人などを投稿し、下妻を盛り上げていきませんか？

申し込みは、電子メールで簡単です!

応募条件

下妻に愛着をもっている人(市内在住でなくても可)

応募方法

住所、氏名、生年月日、電話番号、自分のフェイスブックアドレスを、電子メール(hisho@city.shimotsuma.jp)で市役所秘書課へ申し込んでください。

※申し込みの後、登録用URLと登録用メールアドレスをメールで送付します。

申込・問い合わせ

秘書課 広報広聴係
☎43-2112
電子メール hisho@city.shimotsuma.lg.jp



市民投稿者による投稿イメージ



同時配信

投稿の方法は、専用アプリで簡単操作!

- 投稿の最後に、投稿者の署名とフェイスブックアドレスが表示されます。
- フェイスブックには、プロフィール登録した生年月日や連絡先などの情報の公開範囲を「すべてのユーザー」「友達のみ」など、細かく設定することができます。投稿者のアカウント設定が、「いやどうも下妻」のページにも反映されます。
- 「いやどうも下妻」のアプリから投稿すると、自動的に投稿者のフェイスブックにも投稿されます。☑を外せば、投稿者のフェイスブックに投稿しないこともできます。

いやどうも下妻

IYA - D Ō M O SHIM Ō T S U M A

© City of Shimotsuma. All Rights Reserved.



地域で活動しているあなた!活動を紹介します、下妻を元気にする輪を広げましょう!

学生のあなた!地域活動や学校行事、部活動などを紹介して、盛り上げましょう!

下妻が好きなあなた!おすすめスポットや特産を紹介して、下妻に人を集めましょう!